

溪明会こごみ施設概要

1. 事業の目的

社会福祉法人溪明会が運営する入所施設は、事業開始より溪明園は 35 年、花椿は 19 年が経過し、入所サービスをご利用の方々の高齢化・重度化が進んでいます。これらの施設における現状の設備等ではこのような方々への対応が難しくなっていることや、増加している医療機関への受診においても、その距離の遠さなどの利便性他、多くの問題がありました。このたびの溪明会こごみの開設は、高齢となり、重度の障がいを抱える方々であっても、地域で安心・安全・快適にその人らしい生活ができるようなグループホームを開設します。併せて、今まで小矢部市になかった、障がいを持つ子供たちが放課後に過ごす施設を併設するものです。

2. 実施場所

小矢部市石動町 18 番 11 号

3. 建物概要

鉄骨造2階建て

建築面積:1030.23 m²(312.19 坪) 延床面積:1720.4(521.33 坪)

総工費:約 4 億7千 6 百万円

4. 事業の概要

①日中サービス支援型ホームこごみ(令和 2 年 10 月 1 日事業開始)

定員:(10 名+短期入所1名)×2ユニット 合計 22 名

昼夜を通して、手厚い支援のもと、身体機能が低下した方でも末永く安心して地域で暮らすことができるグループホームです。エレベーター、特殊浴槽、電動ベッドを完備しています。

②放課後等デイサービス事業所きつずる一むこごみ(令和 3 年 1 月事業開始予定)

定員:10 名

障がいを持った子どもたちに対して、小さいうちから適切な関わりや療育を受けられるようにし、家族が安心できる環境づくりをします。小矢部市初の本格的な放課後等デイサービス事業所であり、感覚刺激やリラクゼーション作用をもたらすスヌーズルームを完備しています。

③地域交流スペースくりからの里

(令和 2 年 10 月 1 日事業開始)

地域にお住いの皆さんのフリースペースとして、誰もがくつろげるコミュニティの場、あるいは趣味活動の場やイベント等での多目的な活用ができる場としています。災害の際には福祉避難所として機能します。

④法人本部

法人が運営する小矢部市、砺波市、南砺市に拠点をもつ全ての事業の事務全般を担います。また、多人数での会合等が可能となる大会議室を備えています。

